

令和4年度 新人体育大会 空手道競技 実施要項

1	大会名	令和4年度 長野県高等学校新人体育大会空手道競技大会 (兼) 北信越高等学校空手道新人大会長野県予選	
2	主催	長野県高等学校体育連盟・長野県教育委員会	
3	共催	(公財) 長野県スポーツ協会・長野県空手道連盟	
4	後援	松本市・松本市教育委員会・信濃毎日新聞社	
5	主管	長野県高等学校体育連盟空手道専門部	
6	期日	2022年10月22日(土)・10月23日(日)	
7	会場	松本市波田体育館	
8	日程	開会式 10月 22日(土) 9時30分～ 競技 10月 22日(土)～10月23日(日) 閉会式 10月 23日(日) 15時30分～	
9	参加資格 (県新人大会参加資格に準ずる)	競技団体規定等による資格	(公財) 全日本空手道連盟の登録競技者であること。
		専門部の特例	チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。 生徒減による複数校の合同チームによる大会参加を認めない。
10	参加制限	団体戦・個人戦ともにフリーエントリーとする。 (ただし、全日本空手道連盟の登録者であること)	
11	参加料	1,000円	
12	競技規則	令和4年度(公財)全日本空手道連盟競技規定に準じて行い、運用については、令和4年度(公財)全国及び長野県高体連空手道専門部申し合わせ事項による。	
13	競技方法	<p>(1) 組手競技</p> <p>① 団体(5人制、3人制)・個人ともトーナメント戦とし、3位決定戦を行う。</p> <p>② <u>個人戦は階級制で行い、男子は -55・-61・-68・-76・+76 kgの5階級、女子は-48・-53・-59・+59 kgの4階級とする。なお、計量の詳細については計量規定による。</u></p> <p>③ 競技時間は2分間。8ポイント差で勝敗が決まる。</p> <p>(2) 形競技</p> <p>① 個人戦は、ベスト8までをフラッグ制(同時演武)とし、ベスト4からは得点制とする。形は最低3種類の形を必要とし、詳細は大会プログラムによる。</p> <p>② 団体戦は得点制とし、出場校が8校未満の場合は、形は1つとする。出場校が8校以上の場合は最低2つの形を必要とし、詳細は大会プログラムによる。</p> <p>③ 団体形決勝での分解は行わない。(ただし全空連のガイドラインが変更されれば実施する)</p> <p>(3) 団体戦(組手・形)の出場数が少数の場合は別に規定を定める。</p> <p>① 8校未満のトーナメントにおいて、3校のブロックで1～2回戦と勝ち上がり決勝に進出した学校が出た際、そこに敗退した学校同士で「3位決定進出戦」を実施する。</p>	
14	表彰	団体・個人とも3位までに賞状を授与する。	
15	上位大会への出場権	正式大会名	北信越高等学校空手道新人大会 <福井県> (兼) 全国高等学校空手道選抜大会北信越地区予選会
		団体組手(5人制)・男女各4校、団体組手(3人制)・男女各1校・形・男女各4校 個人：組手男女各6名(男子：各階級1名+フリー枠1名、女子：各階級1名+フリー枠2名) 個人形：男女各4名 <u>※但し全国選抜大会推薦出場選手が出た際は当該種目で追加することもある。</u>	
16	その他	<p>(1) 組手、形競技とも青帯・赤帯を着用する。組手競技は安全具(男子6点・女子5点セット)を着用すること。メンホーVorVlorVII、拳サポーター(赤・青)は全空連検定品、シンガード・インステップガードは全国高体連空手道部検定品、ボディプロテクターは全空連及び全国高体連空手道部検定品とする。男子はファウルカップを着用する。メンホーにはマウスシールドをすること。</p> <p>(2) テーピング・サポーター(白または肌色)については、主審に申し出て許可を受けること。但し、試合に影響を与えない範囲でやむを得ない場合に限り。メガネの使用を禁止する。</p> <p>(3) <u>県大会の申込み締切は9月24日(金)必着とする。</u></p>	
17	問合せ先	(専門委員長) 内山 和弘(長野工業高等学校) 026-227-8555	